

国学者に関する研究 / 生涯学習としての博物館

研究の概要

- 本居宣長は国学の大成者と言われています。宣長が伝えた学問は幅広く、現在では様々な分野から研究がされています。宣長が伝えた学問がどのように広がっていったのかを解明していきたいと考えています。
- 近世期の人々が本居宣長の教えをどのように受容し伝播していったのかを明らかにするため、彦根の国学者・長野義言について研究しています。
- 伊勢や松阪近辺の国学者についても関心を持っています。地域から依頼いただいた講座講師の経験があります。
- 学芸員として、地域の歴史や文化財の保存・活用に取り組んでいます。資料調査や整理を行い、今後の活用へとつなげるお手伝いもしています。
- 地域や子どもたちの博物館教育普及活動にも取り組んでいます。一般の方を対象とした講座だけでなく、地域の子どもの向けワークショップも依頼いただいています。子どもたちや博物館に馴染みのない方たちの、博物館デビューをお手伝いできればと思います。



国学者の研究



小学生を対象とした親子教室

キーワード



■ 文化振興活動

国学者や文学の調査研究、講座講師。

■ 歴史・伝統文化活動

地域資料の調査整理や博物館活用の推進。

連携アピール



- 本居宣長や、地域に根差した近世国学者の魅力を発信します。
- 大人向けの講座のほか、子どもを対象としたワークショップや、博物館デビューなど、生涯学習に貢献できればと思います。
- 地域に眠る文化財の調査整理・保存活用についてご相談ください。

研究者



浦野 綾子

URANO Ayako

准教授 博士（文学） 学芸員



研究開発推進センター（神道博物館）

